



Sayo Homme

ほんめの“眼” ~homme's eye~

本目さよ 区政報告レポート Vol.06

発行 台東区議会議員 本目さよ
〒110-0001 東京都台東区谷中3-18-6
TEL 03-5834-7283 FAX 020-4666-1376
MAIL info@sayohomme.com

ウェブ 本目さよオフィシャルサイト
<http://www.sayohomme.com/>

台東区議会議員 本目さよからのメッセージ

今定例会では、初めて決算特別委員会の委員になりました。区議会の3つの役割【議決機能・立法機能・チェック機能】のチェック機能を担う大切な委員会です。区民の大切な税金を使って行政は、区民が必要とするサービスを提供していますが、それが無駄なく効率的に使われているのかをチェックしました。**決算特別委員会の概要は裏面をどうぞ！**

台東区議会 平成24年 第3回定例会のご報告

平成23年度決算と第2回補正予算を可決しました！

・金竜小学校の屋上緑化
・台東区WEBアンテナショップの試行など、合計約5億488万円の一般会計補正予算と介護保険会計の補正予算を可決しました。

ポイント
その1

ポイント
その2

台東区の財政に負担が大きい生活保護制度について、国の責任で実施するよう意見書を提出することになりました。

ポイント
その3

議会報編集委員会にて、もっと決算についてわかりやすく公表するべきだと提案。決算額を10,000円に換算するとどのように遣われたかを表示することになりました。ぜひ11月20日号の区議会だよりを御覧ください。（「台東 区議会だより」で検索するとヒットします！）



一般質問～女性と子どもの立場から～

◎精度の高い子宮頸がん検診について

現在は、子宮内部の細胞を少量採取して検査をする細胞診のみですが、より精度の高いHPV検査を併用することを提案しました。HPV検査をすることで、ガン見逃しのリスクを減らし、検診の数も減らせるため、区民も区も負担を減らせます。

◎妊産婦も災害弱者であることの認識と周知をはかることを提案しました。

妊婦や子どもを生んだ直後の産婦、乳児をかかえる母親は、避難所生活において、一般の人以上に負担がかかります。東日本大震災でも子どものなく声に対する周りの目を気にして半壊状態の家に戻った母子もいました。また、適切な状態でなければ、乳児の死亡率が高まるとも言われています。

◎父親向け連続講座の今後について

以前に私が提案し、実現に至った父親向け連続講座を今後どのように展開するのかを質問しました。より充実していくとの回答がありました。

◎待機児童解消のためのおうち保育園

当選時から主張していたミニ保育園の仕組みについて、新行政計画に載せるとの回答がありました。一刻もはやく実現するように働きかけます！

◎病児保育の新設と病後児保育の拡充

万が一の時のセーフティネットとしての病児保育を台東区でも実施するよう、また、現在は三ノ輪に1箇所しかない病後児保育を拡充するように求めました。